

奄美体験交流館指定管理候補者の選定について

所管課	住用教育支所 地域教育課
-----	--------------

1. 施設概要

(1)施設の名称	奄美体験交流館
(2)施設所在地	奄美市住用町見里1084番地1
(3)設置条例	奄美体験交流館条例
(4)設置目的	奄美の独特な文化及び自然を通して島内外の人々に固有の文化芸能を体験することができ、相撲をはじめとする各種スポーツ大会、合宿の推進及び地域住民のスポーツの場として、スポーツ・文化の振興を図り、市民の心身の健全な発達と福祉の増進に資することを目的とする。
(5)現在の管理形態	直営

2. 指定管理内容

(1)指定管理予定期間	平成31年4月1日 ～ 平成36年3月31日 (5年間)
(2)指定管理者に行わせる業務	①利用許可に関する業務 ②利用料金の徴収、減免等に関する業務 ③施設等の維持管理に関する業務 ④運営に関して市長が必要と認める業務 等

3. 公募期間及び申請団体

(1)公募期間	平成30年10月3日 ～ 平成30年11月2日 (31日間)									
(2)申請団体	民間事業者	1	NPO	2	公益法人・公共的団体等	0	その他	0	合計	3

4. 選定経過の概要

(1)選定委員	市民代表等4人(うち税理士1人)、奄美市職員3名 計7人	
(2)選定経過	①	【申請団体】 ・特定非営利活動法人 奄美島おこしプロジェクト ・有限会社 碓スポーツアカデミー ・特定非営利活動法人 健康ど宝 平成30年11月8日、第一次審査(書類審査)の結果、上記3団体が第二次審査の対象となった。
	②	平成30年11月13日開催の選定委員会における第二次審査(プレゼンテーション)の結果、特定非営利活動法人 健康ど宝が交渉権者と決定した。
(3)評価項目	①指定管理業務(管理運営の方針、維持管理の手法、管理運営体制、人員・人材の確保、人的・物的能力、その他指定された業務) ②財政計画・運営状況(適正な収支計画、事業者の財務状況、経費縮減の取組) ③自主経費事業(自主事業の企画・提案、期待される効果) ④その他(意欲と責任感、地域への貢献)	
(4)選定理由	本施設の管理運営に対し、資格・知識を有する人員体制が確立されており、より具体性をもった運営方針が示されていた。今後の収支計画の適正さや自主事業への取組、さらには施設の保守点検体制などが高く評価されるなど、施設の設置理念に沿う提案がされ積極的な姿勢がうかがわれた。	
(5)採点結果(評価点順)	委員の総合点 (700点中) 特定非営利活動法人 健康ど宝 592点 特定非営利活動法人 奄美島おこしプロジェクト 430点 有限会社 碓スポーツアカデミー 430点	

5. 指定管理候補者の概要

(1)名称	特定非営利活動法人 健康ど宝			
(2)所在地	奄美市名瀬真名津町11番5-31号			
(3)代表者(職・氏名)	理事長 実 和則			
(4)指定管理料提案額	平成31年度	25,627,000円	平成34年度	25,597,000円
	平成32年度	25,617,000円	平成35年度	25,587,000円
	平成33年度	25,607,000円	計	128,035,000円